

表示および包装

用語	読み方	定義
加圧注入	かあつちゅうにゅう	加圧して薬剤を注入する木材の防虫、防腐、防かび処理方法。
ガスくん蒸	がすくんじょう	ガスを用いた木材の消毒処理方法。
キャリア		電線をより線又は伸線する前に素線の状態で粗巻きしておくための巻枠。
小割板	こわりいた	つば板外周に電線保護のために取付ける木製の梱包用材。(木製小割板に代わり、鋼板、ファイバーボードなどが使われることがある。通称「横木」ともいう)
最大巻込質量	さいだいまきこみしつりょう	ドラムに巻き込み得る電線の最大質量。
桟板	さんいた	電線を巻く筒となるもので、両端は板に直角に取付けた不織布の板。(「桟木」ともいう。円筒状に取付けた桟板全部を巻枠の「胴」ということもある)
桟受板	さんうけいた	桟板をつば板に取付けるために作られるもの。(形状により充実型、中空型(くし形)がある。「鏡板」「胴桟受」ともいう)
軸穴	じくあな	つばの中心にあけられたシャフトを通すための穴。
蒸気加熱	じょうきかねつ	加熱蒸気を用いた木材の消毒処理方法。
スパイダー		胴と軸穴を繋ぐ軽量形鋼等の材料。
角板	すみいた	スパイダーを補強する鋼板。
縦圧縮強さ	たてあっしゆくつよさ	木材を繊維方向に圧縮した時の破壊強さ。
棚	たな	電線の巻始め端末を外層に出すための架台。
たば巻き	たばまき	電線を巻枠を用いず、中空円形にまとめコイル状とした荷姿。
中心板	ちゅうしんいた	桟受板と同じ形状のものを桟受板と桟受板の中間に取付け、桟板補強とする板。(「中心桟受板」「中心補強」ともいう)
つば		ドラム又はボビンの外側の円形の部分。
テーパーボビン		胴長のロングトラバース形ボビンで、胴径が上下で異なるもの。
胴	どう	ドラム又はボビンの中央円筒部。
胴径比	どうけいひ	胴径を電線仕上り外径で除した値。
胴桟差し込み型	どうさんさしこみがた	桟受板を用いずにつば板に差し込み溝を施し、桟板を固定する方式。
ドラム		金属、木などを用いて、両つば、胴からなる剛性容器の総称。(電線は、胴部分に巻き付けて収納される。「リール」ともいう)
ドラムの回転方向	どらむのかいてんほうこう	ドラムを転がして移動させる場合の方向。(逆方向に転がすと、電線が緩む恐れがある)
バランスウェイト		巻枠回転調整用のおもり。(側板に取付ける)
ペイルパック		線を内筒に沿わせてたば状に巻取るバケツ型容器。
ボビン		比較的小形のドラムの呼称。

用語	読み方	定義
巻きあき	まきあき	ドラムのつば板外周から巻込まれた電線の最外面までの寸法。
巻始口	まきはじめぐち	つばの一方に電線の巻始め端末をつば板の外に出して、固定するための口穴。
曲げ強度	まげきょうど	荷重が単純はり(梁)と直角に加えられたときの破壊強度。
ロングトラバース形ボビン		胴長のボビン。(胴径が一定のストレートタイプと上下で異なるテーパータイプがある)